

問

令和6年2月21日、
22日、26日に開会した
本会議で代表・一般質問を
行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、
区政全般について、各
会派を代表して7名の
議員が代表質問を、各
会派及び無会派の6名
の議員が一般質問を行
いました。
以下、その要旨を掲
載します。
なお、2次元バーコー
ドから各質問者の録画
映像をご覧になれます。

足立区議会公明党

希望溢れる「安心と活力の あだち」の実現に向けて!



公明党 たがた直昭 議員



区民の負担を解消し安心と活力を

【問】コロナ禍で加速した地域
コミュニティの希薄化等、急速
な社会の変化や物価高騰への対
応は容易ではない。区はこれら
の課題解決に向けて、どの様に
乗り越えて区民の「安心と活力
のあだち」を実現させるのか。

【政策経営】職員一人ひとりが
これまで以上にアンテナを張り
巡らせ、真に必要な施策を見極
めていくことが大切だと考える。
加えて、施策の効果を最大限
引き出すために、組織横断によ
る柔軟かつ機動的な連携のもと
重層的に施策を展開することで
課題解決に取り組み、「安心と
活力のあだち」の実現を目指す。

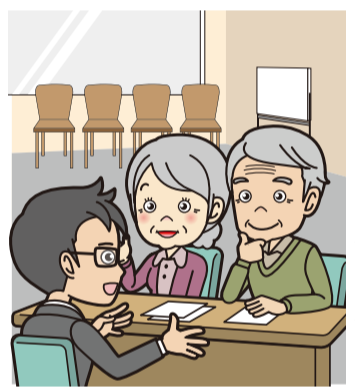
災害対策のより一層の推進を

【問】能登半島地震の教訓を生
かし、自然災害に強いまちづく
りに取り組むべきだが、区長は
どの様に進めていくのか。

【区長】能登半島でも早期に食
料不足が発生したこと、備
蓄内容の精査や保管場所の確保
倉庫業のノウハウを取り入れた
倉庫体制の構築が必要と考える。

また、震災時は職員が避難所
へ向かうことが困難であるため
地域で実践に即した避難所運営
訓練を実施する際に職員も関わ
り、地域での備えを進めていく。
【問】旧鹿浜西小学校跡地に建

例に対し、組織・分野横断的に
対応する仕組みの構築と考える。



ニーズに沿った交通網整備に向けて

【問】区は令和6年度から、入
谷・鹿浜地区で予約制のデマン
ドタクシーの実証実験を行うが、
協力事業者の見込みや利用状況
の見極めをどのように行うのか。
また、可能な限り幅広く地域
のニーズに応じていくべきと考
えるが併せて伺う。

新たな支援体制創設のねらいは

【問】重層的支援体制の整備に
取り組むために「くらしとしご
との相談センター」を再編し、
「福祉まるごと相談課」を創設
するとしているが、これまでと
大きく変わる点は何か。

【福祉】1点目は誰でも・何で
も気軽に相談できる分りやすい
相談窓口となること、2点目
は単独の所管では対応困難な事

子どもの貧困対策と足立区 の公共交通施策について

顔と顔が見える支援の充実を
【問】子どもの貧困問題は外か
ら見えにくいいため、ポピュラー
シニアアプローチが重要である。
現行事業の有効性等を整理し、
アウトリーチによる効果的な支
援に取り組むべきではないか。
また、子育て相談に対応でき



公明党 大竹 やよい 議員

また、子育て支援団体や当事
者等の意見を聴き、効果的な子
育て支援策や人材確保・育成も
併せて検討していく。



地域交通導入へ厚いサポートを

【問】(仮称)足立区地域内交
通導入サポート制度では、計画
策定から運行が実現するまで、
区による丁寧なサポートを行う

足立区国土強靱化と災害対 策機能を備えた学校の整備

自助・共助の推進で防災力強化を
【問】国は、地域における防災
力の強化を図るため、ハザード
マップを活用した災害履歴の記
録、災害履歴に基づくタイムラ
インの作成等を推奨しており、
区も検討すべきではないか。
また、震災対策の意識が向上
している今こそ、区民への防災
意識の啓発や子どもたちへの防
災教育の推進が重要と考えるが、
どの様に進めていくのか伺う。

公明党 石毛 かずあき 議員



と共に、専門家を派遣し地域に
合った計画策定の支援をすべき
ではないか。併せて、地域包括
支援センター等の協力を得なが
ら、福祉的な視点も反映できる
ようにすべきではないか。

【都市建設】制度の認知が進み、
活用を希望する地域が増えてき
た段階で、地域特性に応じた運
行計画や需要予測等が可能とな
るよう専門家による支援を検討
していく。高齢者等の交通弱者
の利用が主となると想定される
ことから、近隣の地域包括支援
センター等の協力を得ながら、
利用しやすく継続性のある交通
手段となるよう支援していく。

災害対策につながる学校改築を

【問】宮城小学校改築に向けた
設計では、小台・宮城地区の地
域特性を踏まえた災害対策の視
点を取り入れるべきではないか。



【学校運営】令和6年度中の事
業者選定を目指し準備を進めて
いる。水害時の想定最大浸水深
が5mを超える当該地区の地域
特性を踏まえた災害対策機能に
ついての提案も、公募要件に取
り入れていく予定である。

足立区議会自由民主党

安心して住み続けられる 足立区に

自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員



世情に応じた柔軟な予算措置を
【問】令和6年度一般会計予算
は、震災対策の強化や区民の移
動手段確保のための経費等、区
民の安心と活力を確保するため
に必要な予算編成となっている。
一方で、社会状況は一刻一刻と
変化しており、当初予算で計上
できなかった各種対策について

【危機管理】今後、道路等の公
共施設に係る震災の被害状況や
水害による浸水履歴等を記録と
して残し、区民への意識啓発や
災害対策に活用していく。
また、水害リスクが高い荒川
沿川地域を優先して、荒川氾濫
を想定したタイムライン策定の

地域からの信頼を失わないために

【問】旧子ども家庭支援センター